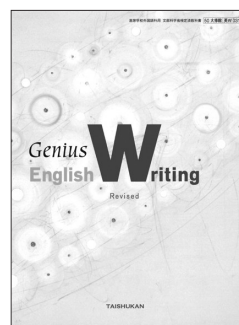


Genius English Writing Revised

■ますます頼もしく使いやすくなりました



これまでの歩み

Genius English Writing Revised (以下、*GEW Revised* と略記) は、前身の *Genius ENGLISH WRITING COURSE* の発刊(平成8年度)以来、この14年間に3回の改訂を重ね、幸いにも全国の多くの学校から採用いただき、息の長い支持を受けてきました。1回目の改訂(平成12年度)では判型をA5から変型B5に拡大する一方で、ページ数を削り、大幅な差し替えと書き直しを断行しました。現行版の全体構成や英文はこの時の版が原型になっています。2回目の改訂(平成17年度)では、書名を *Genius English Writing* に変え、全紙面をカラー化し、In Function の欄に対話練習を追加するなど、より親しみやすい教本へと磨きをかけました。そして、3回目の改訂(平成20年度)によって誕生したのが *GEW Revised* です。

内容と構成の紹介

この教科書の内容と構成を紹介しましょう。基礎編のPart 1では、横浜の高校生田中純子とシアトルの高校生 Brian Johnston の交流が物語として進み、この二人の個人的なコミュニケーションの場面を通じて、基礎的な文法事項と日常生活に必要な表現を学びます。24のレッスンは話の展開に合わせて、Making Friends, Brian Comes to Japan, Junko Goes to America の3つのユニットに分かれます。各レッスンは見開き2ページで、左ページには70～80語程度の長さのモデル文、文法事項を扱う Study Points、文法理解の

簡易な確認のための Let's Check があります。右ページには、モデル文の対訳、語句・熟語リストの For Your Use、レッスンのまとめとなる3種類の練習問題が設けられています。Exercise A は文法問題で、語順整理、語形変化、適語選択・補充、書きかえなど多様な形式を用意しています。Exercise B は、意味内容の連なる5文の和文英訳です。Exercise C は、モデル文の様式をまねて、内容を自分に当てはめ、文の一部を補ったり、指定された語句を用いて書く controlled composition です。

コミュニケーション編のPart 2では、さまざまなテーマについて情報や考えを的確に伝えるための文章構成法を学びます。12レッスンが、Think and Write Clearly, Describe Concisely, Explain How Things Are in Japan, Give Your Opinion の4ユニットに分かれます。各レッスンは4ページ立てで、モデル文、Study Points, For Your Use, Let's Check!, Exercises に、In Function と Tips for Writing が新たに加わります。モデル文では職業、健康、伝統行事、社会問題など、対象となる話題の幅が広がり、Study Points では日本人が誤りやすい文法事項や洗練された英文を書くための表現法に目を向けます。In Function では言語機能を扱い、たとえば「忠告する」では I think you should, you'd better, if I were you が示され、これらの表現を使っでの簡単な対話練習が課されます。Exercise C はPart 2になると、決められたトピックについて与えられた質問を参考にして、パラグラフ単位の

まとまりある文章を書く guided composition に移行し、いわゆる自由英作文の訓練を積みみます。この Exercise C への取り組みを支援するのが Tips for Writing で、書く目的に沿った、読者想定型の作文の手ほどきをします。このページでは、そのレッスンのモデル文を引いて、その文章構成を分析・解説し、パラグラフの組み立てを視覚化しています。tips を参考にして書いた Exercise C の作品例も添えてあります。

改訂のポイント

改訂の重点の1つは Part 1 の文法の強化です。およそ半数のレッスンの Study Points で例文を増やしました。たとえば、Lesson 6 の現在完了形では、既存の①～④の例文に、⑤の not...yet の否定文を新たに足しました。

- ① Ted has just finished breakfast.
- ② The rainy season has set in.
- ③ Have you ever been abroad?
- ④ We have known each other since childhood.
- ⑤ I have not finished my homework yet.

同レッスンの現在完了進行形では、時の起点を示す since ～を含む①の文に、期間を表す for ～を含む②の文を追加しました。

- ① It has been raining since Monday.
- ② We have been studying English for over three years.

Lesson 7 の助動詞 can では、能力を意味する①と推量を意味する②の基本用法に、依頼や指示につながる用法の③が加わりました。

- ① She can read over 300 words per minute.
- ② Climb Mount Everest? He can't be serious.
- ③ Can you guess what this word means?

Lesson 16 の仮定法を用いる慣用表現では、as if, it is time, I wish, if only, if it were not for の5例に、仮定法に由来する助動詞表現の⑥と仮定法による丁寧表現の⑦の2例が加わりました。

- ⑥ I would rather stay at home than go out on

such a stormy day.

- ⑦ We would appreciate it if you would help us.

重点のもう1つは、Part 2 の「英文の書き方」のページの名称を Tips for Writing と改め、説明や図示のしかたを見直すことによって、文章構成についての重要ポイントをより明快にしました。

改訂作業は他にもさまざまな個所に及んでいます。モデル文の内容や記述をアップデートし、より自然な英語に差し替えたり、より流れのよい文章に書きかえたりしました。In Function では挿絵の吹き出しセリフのおよそ半数を変えました。コラム記事の Over to You! はより取り組みやすいタスクになるように、FOR FUN はより楽しい読み物になるように整備しました。

書こうとする意欲

GEW Revised は、教材の効果的配列に留意しつつ、文法、語彙、言語機能など個別の項目の定着に万全を期すとともに、それらの学習が意義ある統合的ライティング活動へとつながっていくように、文章構成の意識を培う仕掛けと課題を一貫して組み込んであります。

今回の改訂では文法学習とパラグラフ・ライティング実践が一段と強化され、GEW Revised が大学受験に直結した強さも備えていることを付言しておきたいと思います。受験に備えて養った英作文の力は発信型コミュニケーションにおいても十分役立つはずです。

ライティングの究極の目標は英語による自己表現であり、その学習を継続的に支えていく原動力は書く意欲です。「書いてみよう」という興味を引き出し、書いてみたら「通じた」という喜びを味わう。そして、1つ1つ課題をこなしていくにつれて「書けそうだ」と自信をつけ、「もっと書いてみたい」という意欲が高まる。GEW Revised はそんなライティング指導の根本にこだわって編集された教科書です。

にしごまきゆき
(西澤正幸・新潟県立長岡高等学校教諭)